

第三次金沢区読書活動推進目標(素案)

金沢区役所・金沢図書館

令和 7 年 10 月

1 第三次金沢区読書活動推進目標の策定

令和7年3月に第三次横浜市民読書活動推進計画が策定されたことを踏まえ、金沢区では、第三次金沢区読書活動推進目標の策定を行います。

横浜市民の読書活動の推進に関する条例（抜粋）

（基本理念）

第2条 市は、読書活動が、言葉を学び、感性を磨き、表現力、創造力等を高め、又は豊かなものにして、人生をより深く生きる力を身に付ける上で大切なものであることに鑑み、乳幼児期から高齢期まで、市民一人一人が、豊かな文字・活字文化の恵澤を享受することができる環境を整備するよう、全力を挙げて市民の読書活動を推進しなければならない。

（市の責務）

第3条 市は、前条に定める基本理念にのっとり、市民の読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

2 市は、前項の施策を実施するに当たっては、区の地域性に応じて、読書活動の推進を図るための目標を定めるものとする。

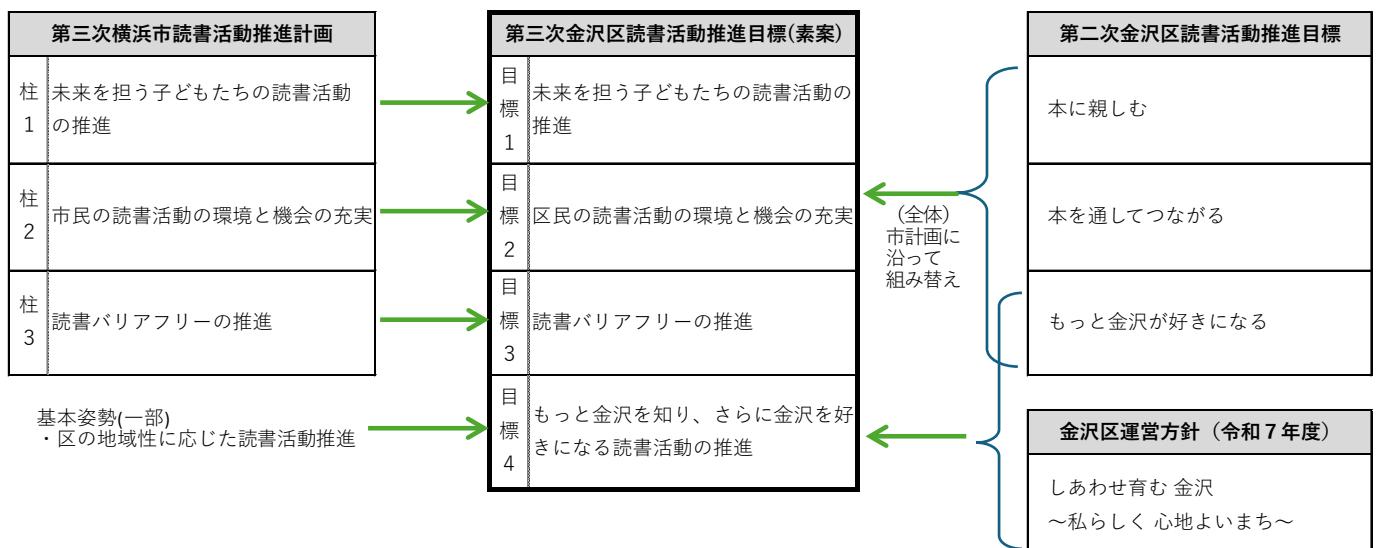
2 第三次金沢区読書活動推進目標の方向性

金沢区では、これまでの取組を引き続き推進しつつ、第三次横浜市民読書活動推進計画を踏まえ、金沢区民の皆さんによる読書活動の実態を踏まえた新たな目標を策定します。目標については区民の皆様に素案を広くお知らせし、ご意見をいただきます。

素案の考え方

- 構成は、第三次横浜市民読書活動推進計画に沿ったものに組み替えました。
- 区の地域性に応じた読書活動の推進を目標項目に加えました。
- 内容は、これまでの区目標を踏襲しつつ、区内の読書関係団体で構成する「金沢区読書活動推進連絡会議」における意見交換等を踏まえ作成しました。

《イメージ》



3 第三次金沢区読書活動推進目標 素案

【目標1】

未来を担う子どもたちの読書活動の推進

家庭・地域施設・保育園・幼稚園・学校などでの読書活動を通して、乳幼児から本に触れる機会を作り、成長に応じた読書活動ができるような環境づくりを進めます。

【取組内容】

- ・学校や保育園・幼稚園などでの読み聞かせなどを通じ、読書の楽しさを伝えると同時に本を手に取りやすい環境づくりに取組みます
- ・司書教諭・学校司書が中心となり、学校図書館の利用を促進することで、児童・生徒が読書に親しむ機会を増やします。
- ・図書館や区内の施設で、親子で参加できるおはなし会やわらべうの会など、本に触れるきっかけづくりを進めます。
- ・本の選び方講座など保護者向けの講座を実施し、保護者が家庭で行う読書活動をサポートします。
- ・読み聞かせや本の修理などの技術を学ぶ講座を実施することで、子どもの読書活動を支えるボランティアの育成を目指します。

【目標2】

区民の読書活動の環境と機会の充実

気軽に便利に利用していただけるよう読書施設の活用の充実を図ると共に、地域の読書活動を発信し、読書に楽しむ機会を増やします。

本を通した様々な交流の機会を作り、つながりづくりを支援します。

【取組内容】

- ・読書と学びを支える地域の情報拠点として、蔵書の充実、デジタル技術の導入等によるサービスの向上に務めるとともに、子どもたちを含む全ての世代が集える場として、居心地の良い環境づくりを進めます。
- ・区内読書関連施設の閲覧・貸出に関する情報や定期的な読書活動の情報を集約し、発信します。
- ・年代毎に関連するイベント・講座を組み合わせて読書活動を行うなど、様々な年齢の区民が楽しむことができる機会を増やします。
- ・誰でも参加ができ、参加者自身が発信できる会を開催し、本（読書活動）を介した交流を実現します。
- ・読書活動に関連する団体及び機関の情報交換やネットワークづくりの場を設け、本を通じた「つながり」を推進します。

【目標3】

読書バリアフリーの推進

読書支援サービス（大きな活字の本や拡大読書器、対面朗読など）や外国語の資料の紹介など、年齢や障害の有無、国籍等に関わらず、誰でも読書を楽しむことのできる環境づくりを進め、多様性を育む社会を支援します。

【取組内容】

- ・ 大活字本や布絵本、絵が中心になっているテキストや読書の補助的なツールを常設することにより、読書バリアフリーの環境を整えます。
- ・ 区内の障害者支援施設や区民利用施設と連携し、読書バリアフリーに関連するサービスや情報を広く発信することで、誰もが読書を楽しむことができる環境について区民への周知を図ります。

【目標4】

もっと金沢を知り、さらに金沢を好きになる読書活動の推進

読書活動を通して金沢区の歴史や文化、自然に触れ、金沢区の魅力発見につながる機会を増やします。

【取組内容】

- ・ 図書館の「金沢区ゆかりのコーナー」をさらに充実し、金沢ゆかりの作家・作品を広く紹介します。
- ・ 紙芝居や語りなど親しみやすい方法で、金沢区の歴史や地域に伝わる民話に触れる機会を設けます。
- ・ 地域の歴史・地誌等に関する資料の収集・保存を促進し、金沢区について学ぶ機会を増やします。

<参考>

第二次金沢区読書活動推進目標

本に親しむ

区内の読書関連施設の紹介などをとおして、乳幼児からお年寄りまで、誰もが読書に親しむことができる環境づくりを進めます。

- 図書の閲覧や貸出のできる区内の施設や、定期的な読書活動などをマップで紹介し、身近な生活圏で読書を楽しめるようサポートします。
- 親子で参加できる読み聞かせ会など、乳幼児から本に触れるきっかけづくりを進めます。また、講演会や企画展示などを通し、読書への関心を高めます。
- 障がいのある方への読書支援サービス（大きな活字の本や拡大読書器、対面朗読など）や外国語の資料の紹介などをさらに進め、多様性を育む社会を支援します。

本を通してつながる

地域の読書活動を発信し、読書に親しむ機会を増やすとともに、地域で活躍するボランティアの交流や「つながり」を支援します。

- 読書の日や読書活動月間を活用し、おはなし会や講演会など、区内のさまざまな施設で行われる読書活動を発信し、読書に親しむきっかけづくりを進めます。
- 読み聞かせや本の修理など、読書活動にかかわるボランティアのための講座を実施し、活動の担い手自身も楽しめる取組を推進します。
- 読書関連施設の連絡会や読書ボランティア間の交流など、情報交換やネットワークづくりの場を設け、本を通した「つながり」を推進します。
- 図書館を中心に、学校・家庭・読書施設・保育施設・ボランティア団体の取組の連携を深め、学校・家庭・地域が一体となって読書への関心を高めます。

もっと金沢が好きになる

読書を通して金沢区の歴史や文化、自然に触れ、金沢区の魅力発見につながる機会を増やします。

- 図書館の「金沢区ゆかりのコーナー」をさらに充実し、金沢ゆかりの作家・作品を広く紹介します。
- 紙芝居など親しみやすいツールを使って、金沢区の歴史や自然、地域に伝わる民話に触れることができる機会を設けます。
- 区内の学校・施設・企業・団体が発行する資料の寄贈を呼びかけ、地域を知る貴重な資料として収集・閲覧します。